

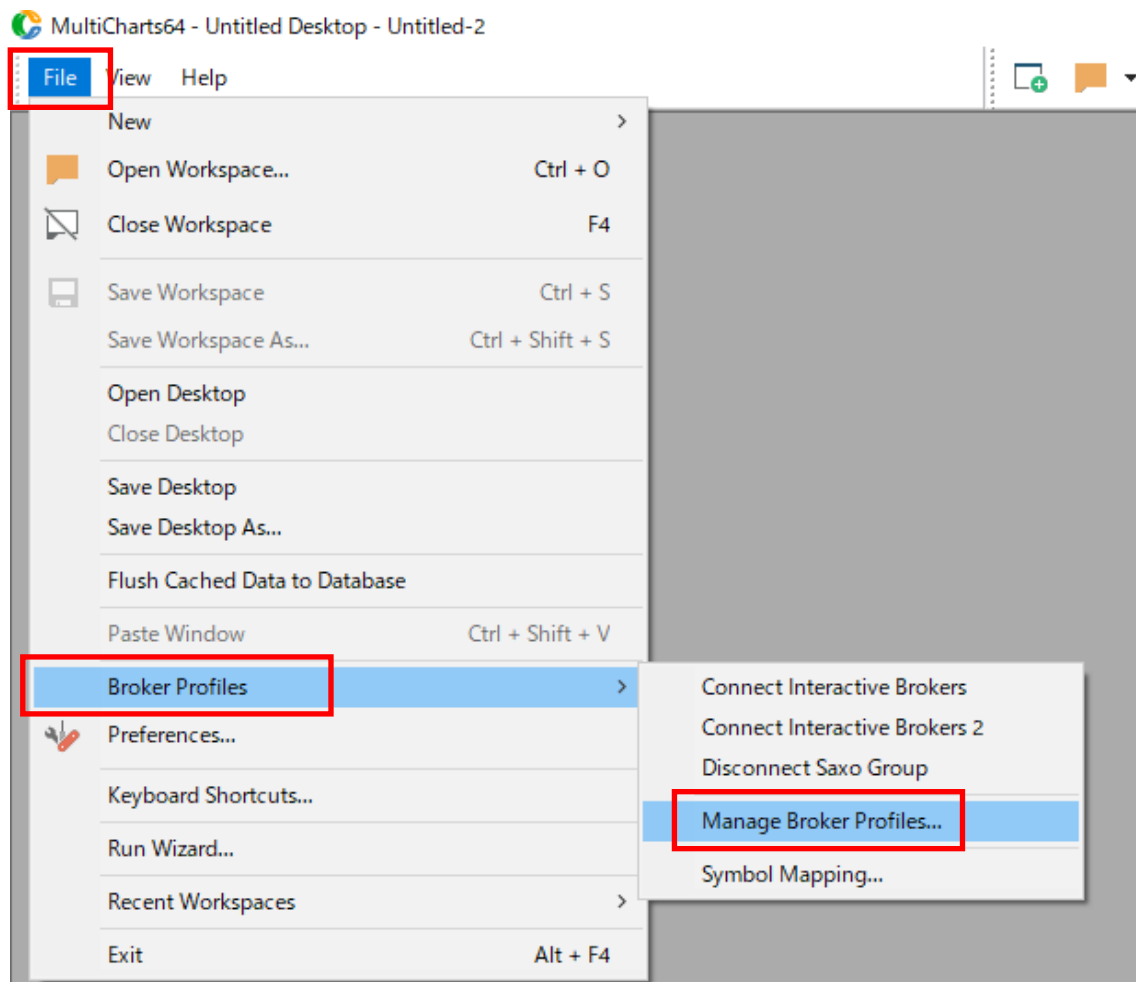
第2編 マルチチャートの設定

次に、マルチチャート側に必要な設定を記述します。

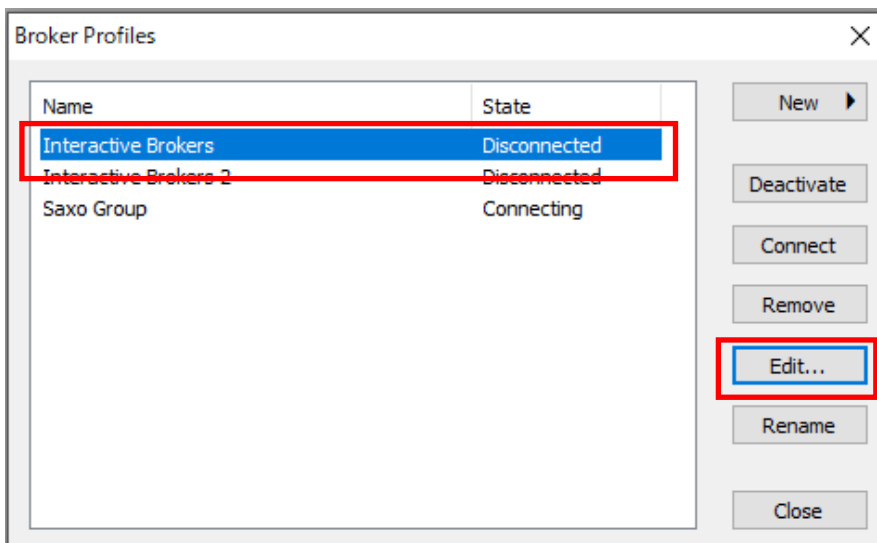
(1) マルチチャートの設定



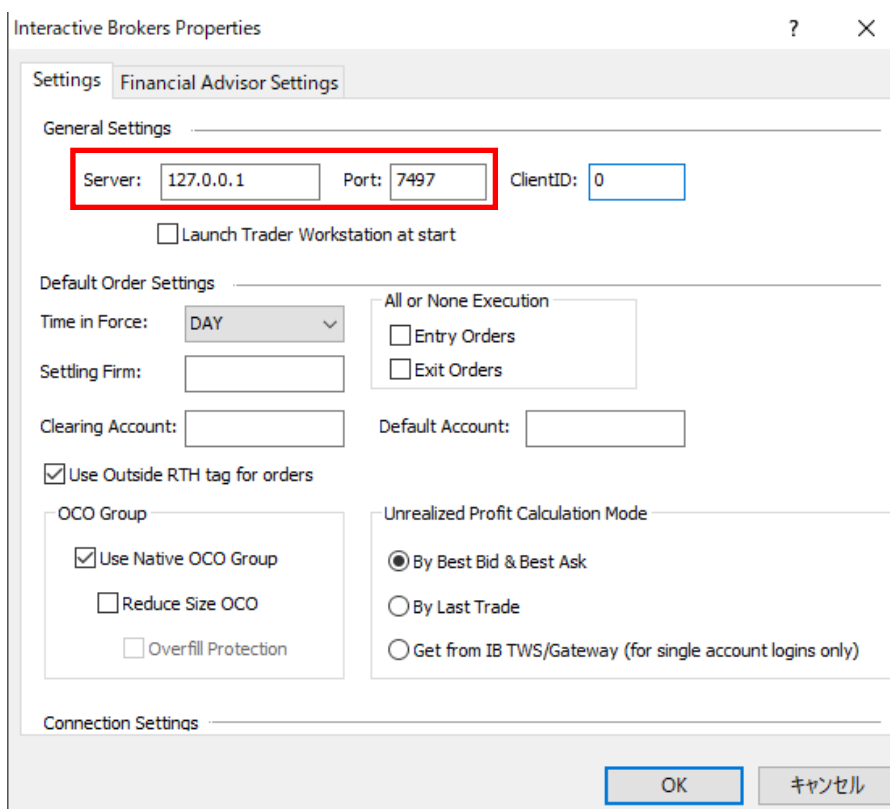
(手順①) マルチチャートを起動したら、File → Broker Profiles → Manage Broker Profilesの順にクリックします。



(手順②) Interactive Brokers を選択し、Edit をクリックします。



(手順③) 下図の Setting タブの赤囲み部分が、IB 証券マニュアル第 1 編 8 ページ (手順③) の赤囲み内の 4 桁の数値と同じになっていることを確認して下さい。もし異なっていた場合には、変更して下さい。確認後に、OK をクリックします。



マルチチャートの設定は以上です。

(2)クオートマネジャーの設定

(手順①) クオートマネジャーにユーロ・ドル (EUR.USD) の銘柄登録を行う方法をご説明します。まず、クオートマネジャーを起動します。

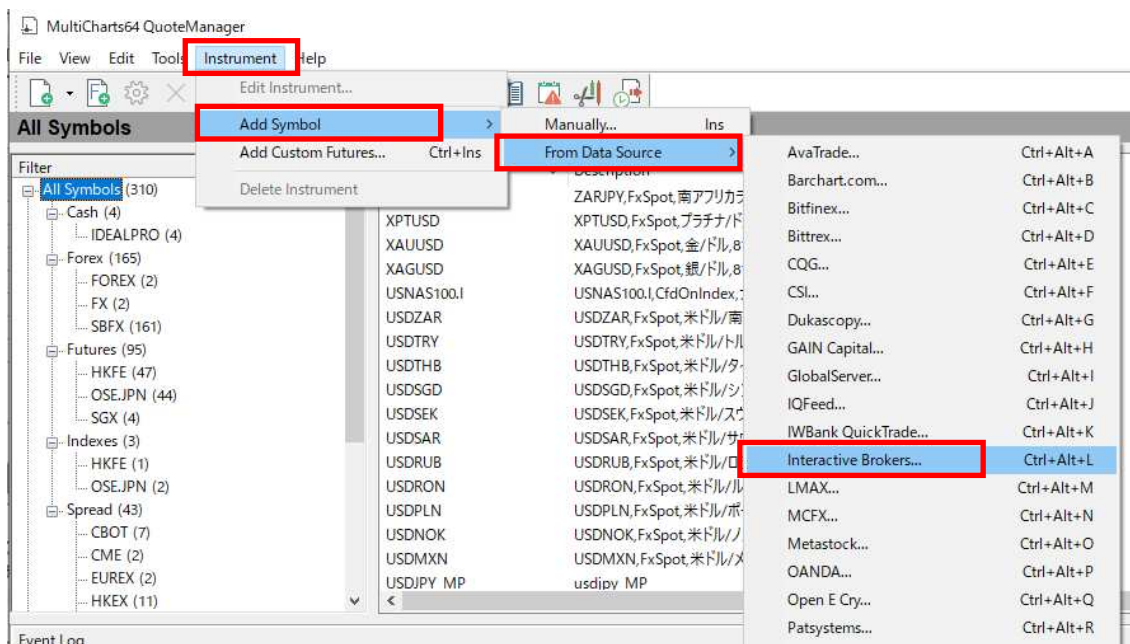


The screenshot shows the MultiCharts64 QuoteManager application window. The main area displays a list of symbols under the 'All Symbols' tab. The list includes columns for Symbol, Description, Exchange List, Category, Data Source, and Collect RT Data w/o PI. Below the list is an 'Event Log' section showing system messages and warnings from Interactive Brokers.

Symbol	Description	Exchange List...	Category	Data Source	Collect RT Data w/o PI
ZARJPY	ZARJPY, FxSpot, 南アフリカランド/円, 21281	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
XPTUSD	XPTUSD, FxSpot, プラチナ/ドル, 107830	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
XAUUSD	XAUUSD, FxSpot, 金/ドル, 8176	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
XAGUSD	XAGUSD, FxSpot, 銀/ドル, 8177	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USNAS100.I	USNAS100.I, CfdOnIndex, ナスダック100種株価指数...	CME	Spread	Saxo Group	Off
USDZAR	USDZAR, FxSpot, 米ドル/南アフリカランド, 1296	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDTRY	USDTRY, FxSpot, 米ドル/トルコリラ, 13928	SBFX	Forex	Saxo Group	Connecting
USDTHB	USDTHB, FxSpot, 米ドル/タイバツ, 1351	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDSGD	USDSGD, FxSpot, 米ドル/シンガポールドル, 45	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDSEK	USDSEK, FxSpot, 米ドル/スウェーデンクローナ, 44	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDSAR	USDSAR, FxSpot, 米ドル/サウジアラビア, 1350	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDRUB	USDRUB, FxSpot, 米ドル/ロシアルーブル, 8957	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDRON	USDRON, FxSpot, 米ドル/ルーマニアレウ, 24407	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDPLN	USDPLN, FxSpot, 米ドル/ポーランドズロチ, 47	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDNOK	USDNOK, FxSpot, 米ドル/ノルウェークローネ, 43	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDMXN	USDMXN, FxSpot, 米ドル/メキシコペソ, 1348	SBFX	Forex	Saxo Group	Off
USDJPY MP	usdjpy MP	OSE.JPN	Futures	ASCII Mapping	Off

Date/Time	Data Source	Event
2020/11/02 13:47:35	Interactive Brokers	TWS error message: Id= 1000076; code= 162; description= Historical Market Data Service error message:Historical data request pacing violation
2020/11/02 13:47:37	Interactive Brokers	Data request for @HSI HKFE FUT HKD 50 HSI 1 Tick Trade [11/02/2020 04:37:21.000 - 11/02/2020 04:47:21.000] (Id= 1000077)
2020/11/02 14:02:47	Interactive Brokers	TWS warning message: Id= -1; code= 2105; description= HMDS data farm connection is broken:ushmnds
2020/11/02 14:03:09	Interactive Brokers	TWS warning message: Id= -1; code= 2105; description= HMDS data farm connection is broken:ushmnds
2020/11/02 14:03:28	Interactive Brokers	TWS warning message: Id= -1; code= 2106; description= HMDS data farm connection is OK:ushmnds
2020/11/02 14:04:34	Interactive Brokers	TWS warning message: Id= -1; code= 2105; description= HMDS data farm connection is broken:ushmnds
2020/11/02 14:04:34	Interactive Brokers	TWS warning message: Id= -1; code= 2106; description= HMDS data farm connection is OK:ushmnds

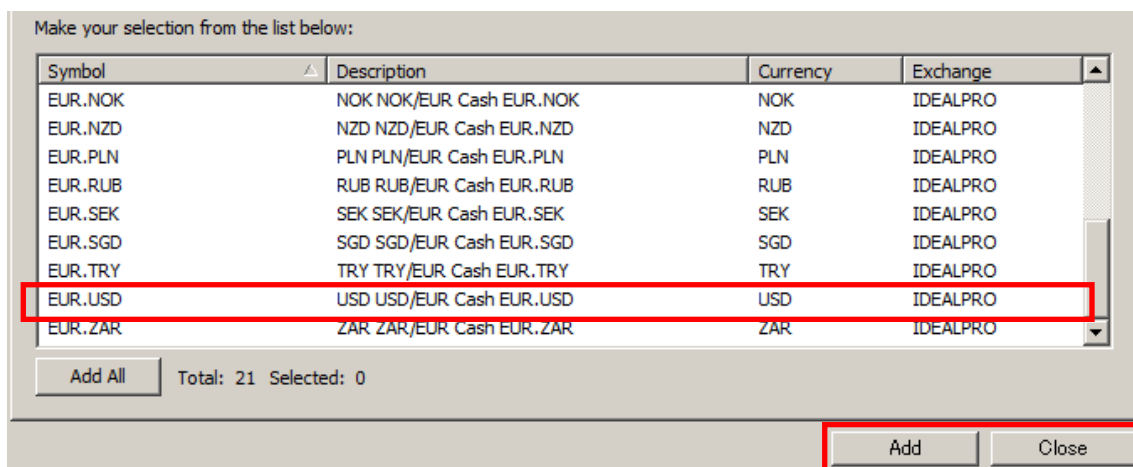
(手順②) ツールバーの Instrument → Add Symbol → From Data Source → Interactive Brokers の順に選択していきます。



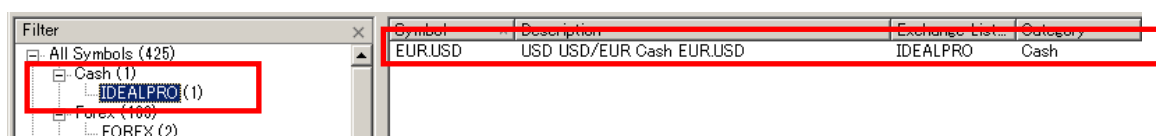
(手順③) Cash タブを選択し、Symbol 内には「EUR」と入力し、Lookup をクリックします。
※IB 証券において、FX 銘柄のカテゴリーは Cash に該当します。



(手順④) EUR (ユーロ) 関連の FX 銘柄が表示されますので、その中から EUR.USD を選択し、下部の Add をクリックし、最後に Close をクリックします。



なお、クオートマネジャーの左側にある Cash の IDEALPRO という欄に、ユーロ・ドル (EUR.USD) は登録されます。

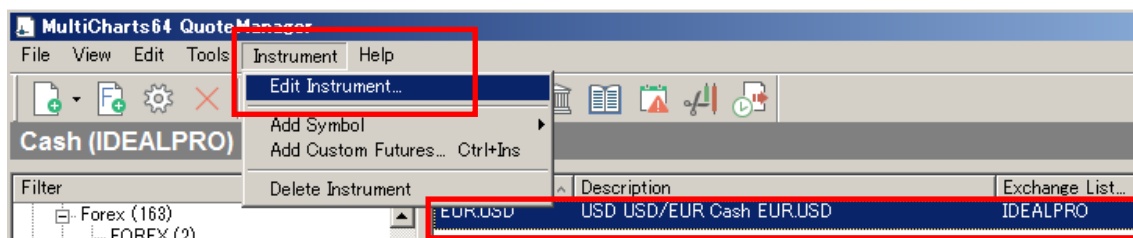


これで、クオートマネジャーにユーロ・ドル (EUR.USD) の銘柄登録ができました。さらに、銘柄設定を進めます。

(3)ユーロ・ドル (EUR.USD) の詳細設定

引き続きクオートマネジャー上で、ユーロドル (EUR.USD) の銘柄設定を行います。

(手順①) 登録したユーロ・ドル (EUR.USD) を選択したら、ツールバーの Instrument → Edit Instrument の順番にクリックします。



(手順②) Settings タブは下図の通りになっているかを確認して下さい。もし、下図のようになっている場合には、それぞれを修正して下さい。

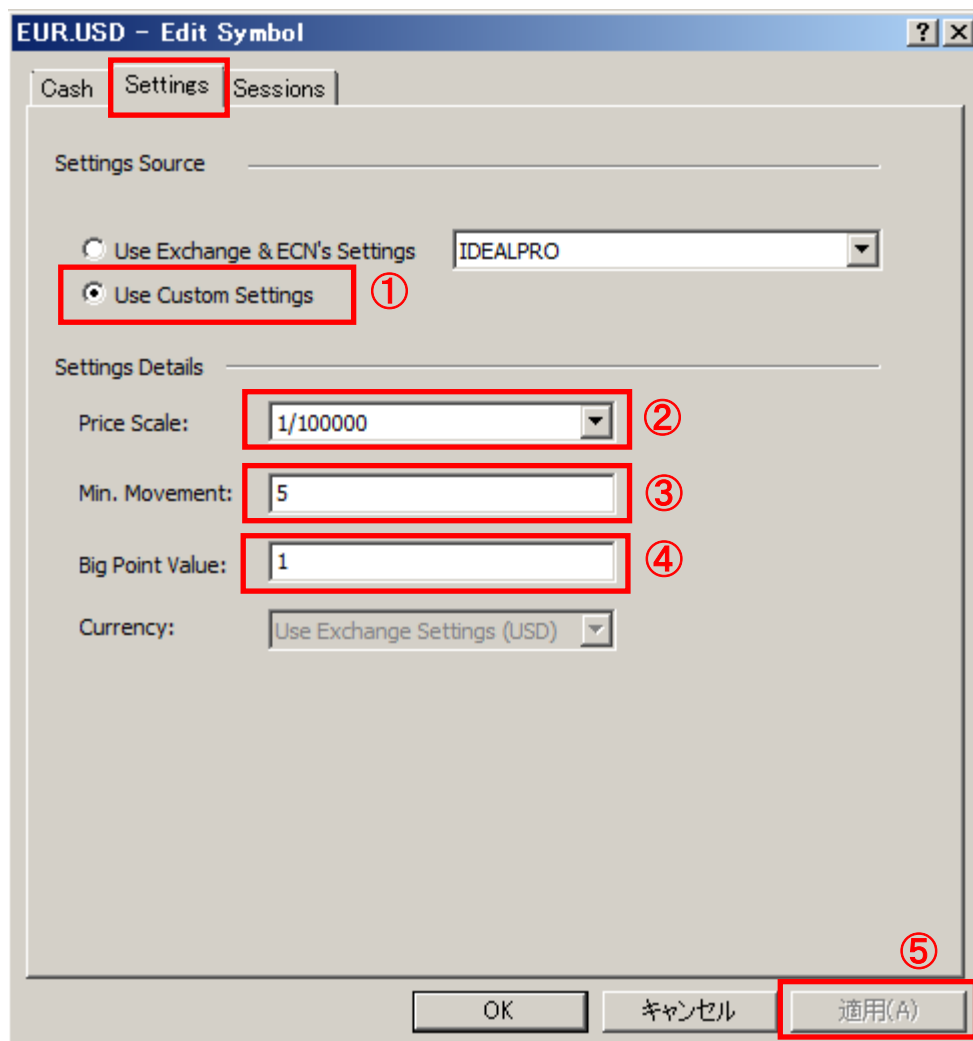
まず、①Use Custom Settings を選択、

②Settings Details の Price Scale は 1/100000、

③Min. Movement は「5」(半角)、

④Big Point Value も「1」(半角)、

修正した場合には、最後に、⑤「適用」をクリックして下さい。

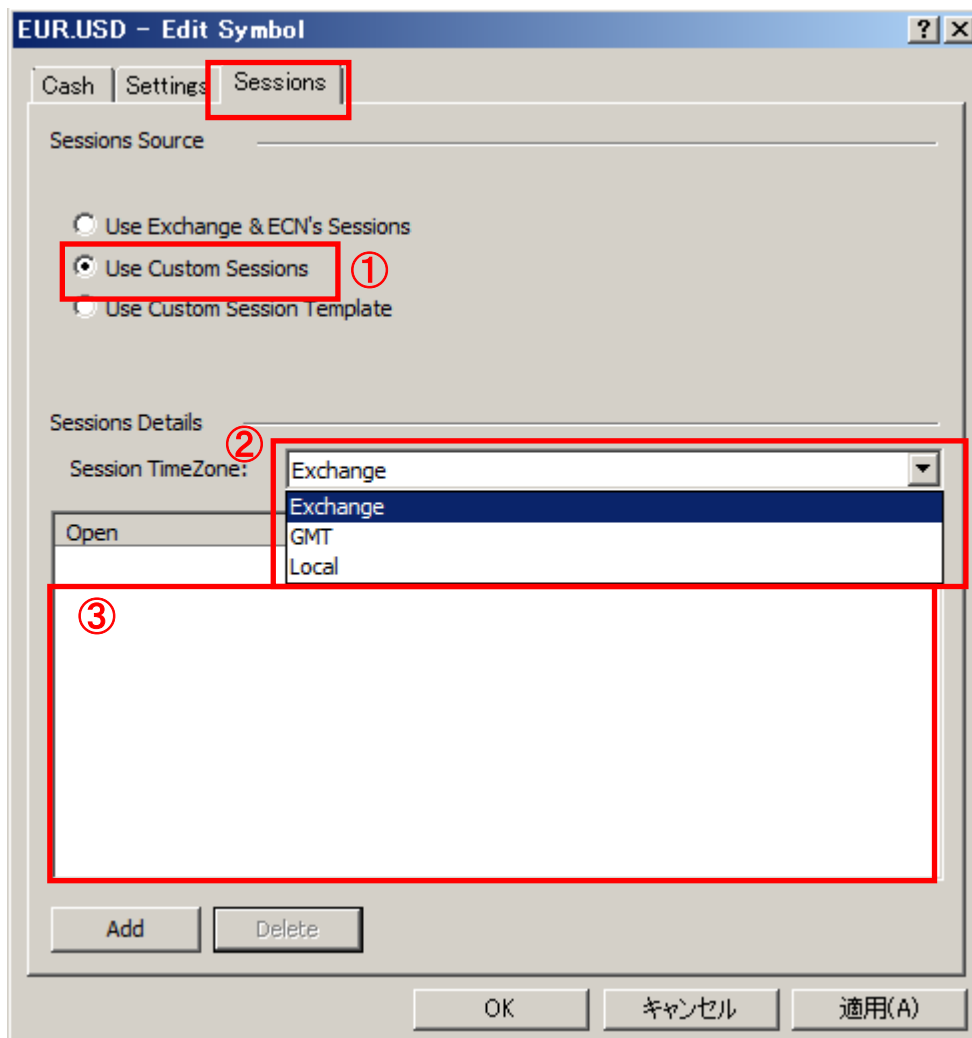


(手順③) 次に、Sessions タブを選択し、下図のような手順で変更を行ってください。

① Use Custom Sessions を選択します。

② Session TimeZone は、プルダウンして” Exchange” を選択します。

③ 次に、余白の中に時間設定（対象銘柄の開始時間と終了時間の設定）を行っていきます。



(手順④) 上図の③の余白に、対象銘柄の開始時間と終了時間の設定を行っていきます。
まず、①Add をクリックすると、赤囲みのように表示されます。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	00:00	日曜日	00:00	<input type="checkbox"/>

①

Add Delete

(手順⑤) Time の数字部分をクリックすると、数字が入力可能になりますので、「17:15」と入力して下さい。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	日曜日	00:00	<input type="checkbox"/>

(手順⑥) 次に、Close の曜日部分をクリックすると、下図のように曜日が選択できるので、「月曜日」を選択します。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	日曜日	00:00	<input type="checkbox"/>

日曜日
月曜日
火曜日
水曜日
木曜日
金曜日
土曜日

(手順⑦) 次に、Close の Time の数字部分をクリックし、「17:00」と入力して下さい。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	月曜日	17:00	<input type="checkbox"/>

(手順⑧) 最後に、Session End 部分にチェックマークを付します。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	月曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>

(手順⑨) 次に、Add を 4 回続けてクリックし、下図のように、曜日を加えて行きます。
下図のように金曜日 (Close) まで付け加えて下さい。

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	月曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
月曜日	17:15	火曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
火曜日	17:15	水曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
水曜日	17:15	木曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
木曜日	17:15	金曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>

(手順⑩) 全て確認したら、最後に、「適用」をクリック後、OK をクリックして下さい。

Sessions Details

Session TimeZone: Exchange

Open	Time	Close	Time	Session End
日曜日	17:15	月曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
月曜日	17:15	火曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
火曜日	17:15	水曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
水曜日	17:15	木曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>
木曜日	17:15	金曜日	17:00	<input checked="" type="checkbox"/>

Add Delete

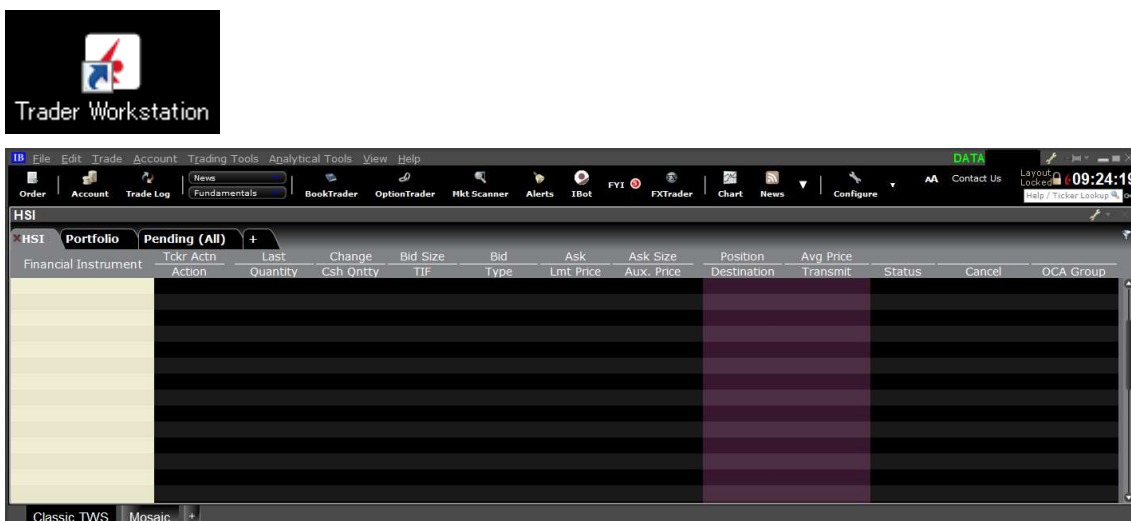
OK キャンセル 適用(A)

以上で、クォートマネジャーの銘柄設定が終了しました。

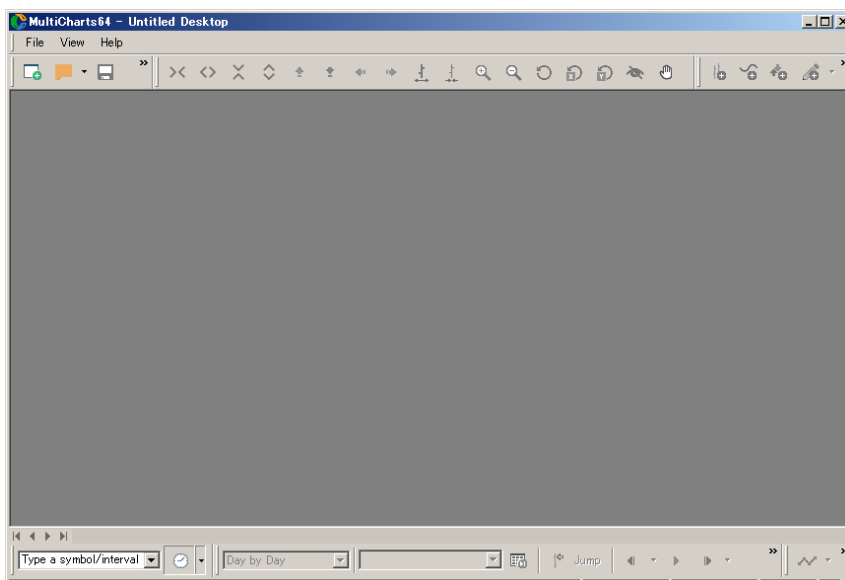
以上の設定を行った後、マルチチャートで価格チャートの表示を行うことが可能になります。

(4)チャート表示の手順

(手順①) まず IB 証券の TWS を起動します。

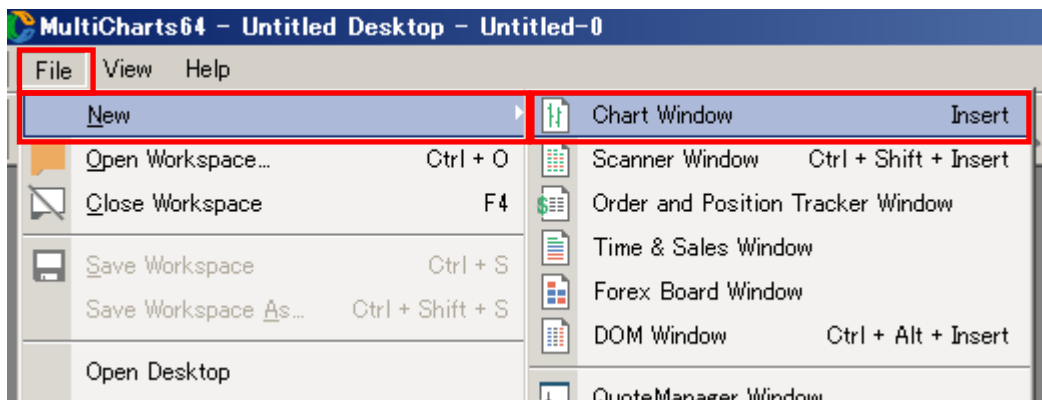


(手順②) 次に、マルチチャートを起動します。

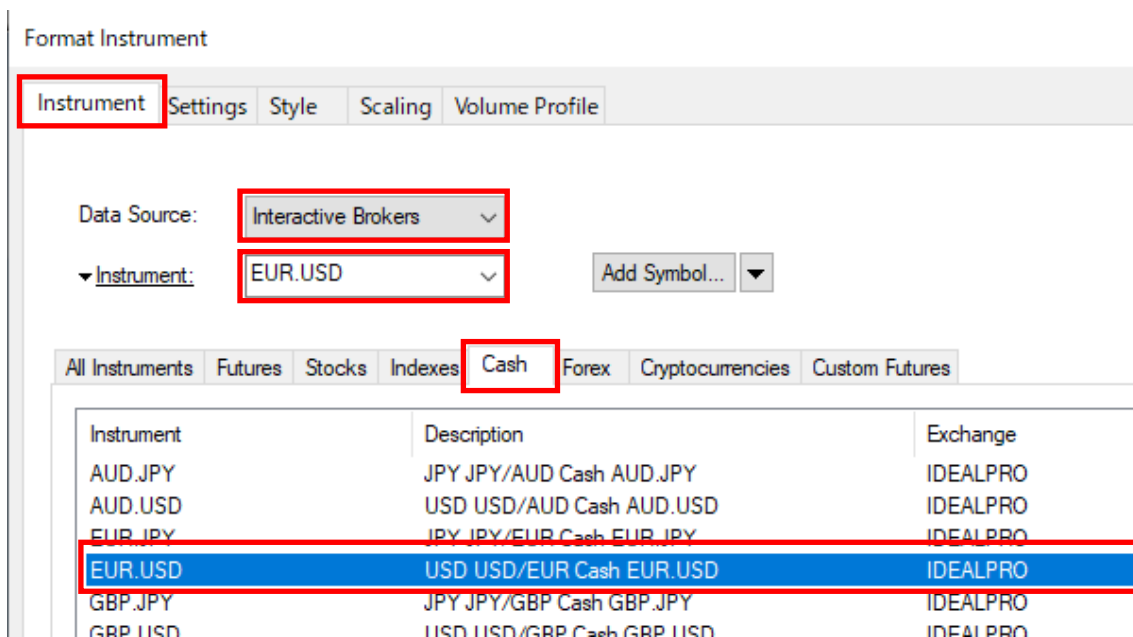


(手順③) 以下の手順で価格チャートを表示します。

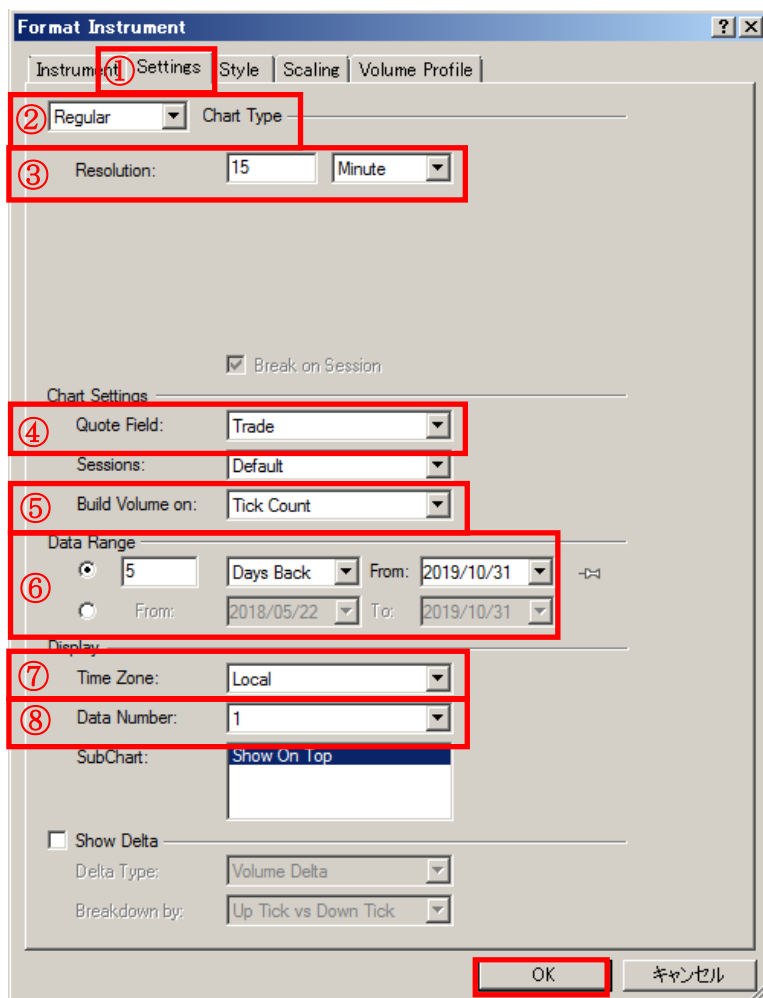
File → New → Chart Window をクリックして下さい。



(手順④) Instrument タブを選択し、Data Source:は Interactive Brokers、FX 銘柄は Cash タブを選択します。Cash タブの中には、クオートマネジャーで各自が登録した銘柄が表示されますので、その中から EUR.USD を選択します。



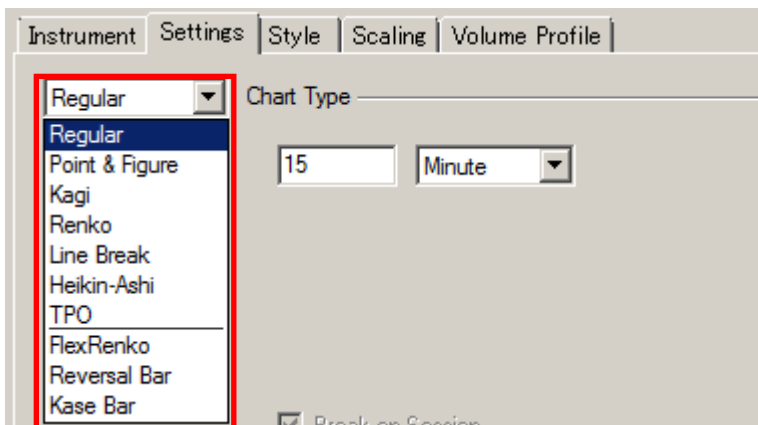
(手順⑤) 次に、Settings タブを選択し、チャートの各種設定 (Settings) を行います。



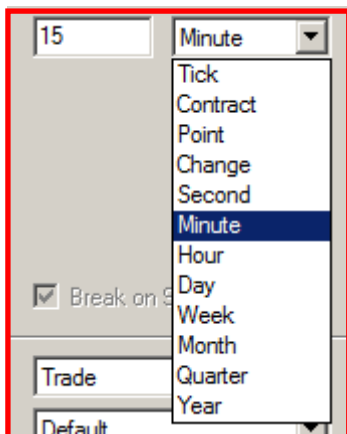
下記で、上図内の赤字①～⑦について詳細に説明します。

☒① : Settings タブを選択して下さい。

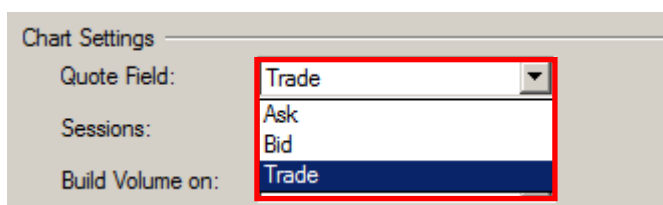
図②：チャートの種類（タイプ）を選択します（通常の価格チャートの場合は、**Regular**）。
なお、**Regular** 以外のチャート形式は、下図のようにプルダウンして選択することができます。



図③：時間枠（タイムフレーム）を選択します。下図では、”15分足”の表示例ですが、数値はご自身で入力し、タイムフレームについては分足以外にも選択可能です。

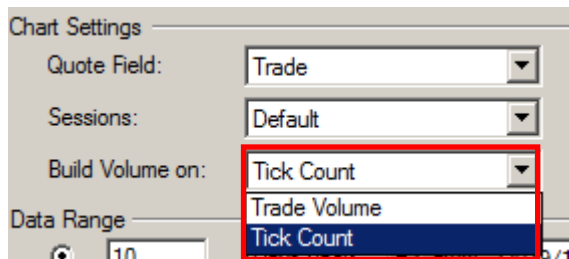


図④：価格データ（Quote Field）の表示形式を選択します。
下図のように選択可能ですが、**IB 証券**では、**Trade** データを選択すれば良いでしょう。

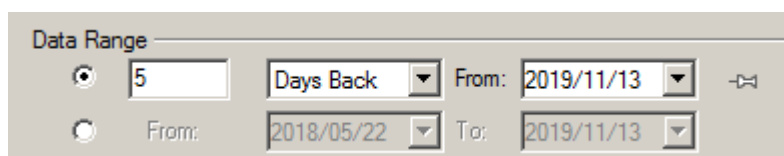


図⑤ : Build Volume on では、出来高の表示形式を選択します。

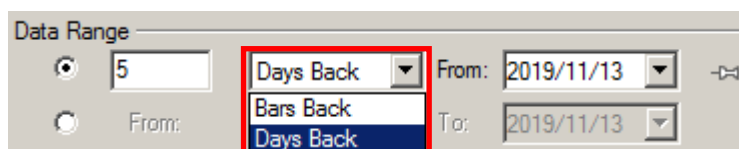
先物や株式などの取引所取引の出来高の場合は、Trade Volume を選択、FX のような相対取引の場合は、Tick Count を選択します。



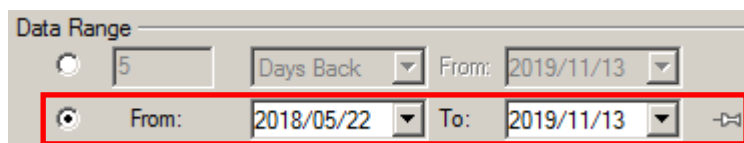
図⑥ : チャートの表示期間 (Data Range) では、2通りの表示指定 (下記) があります。



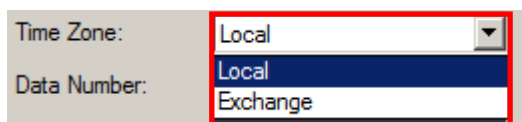
その① : 1つ目の指定方法は、基準点より遡る形式です。当該基準点にはさらに2つあり、「何日間」遡るのか、もしくは、「表示したチャートのバーをいくつ」遡るのか、を選択することが可能です。



その② : 2つ目の指定方法は、開始する日付と終了する日付を指定する形式です。



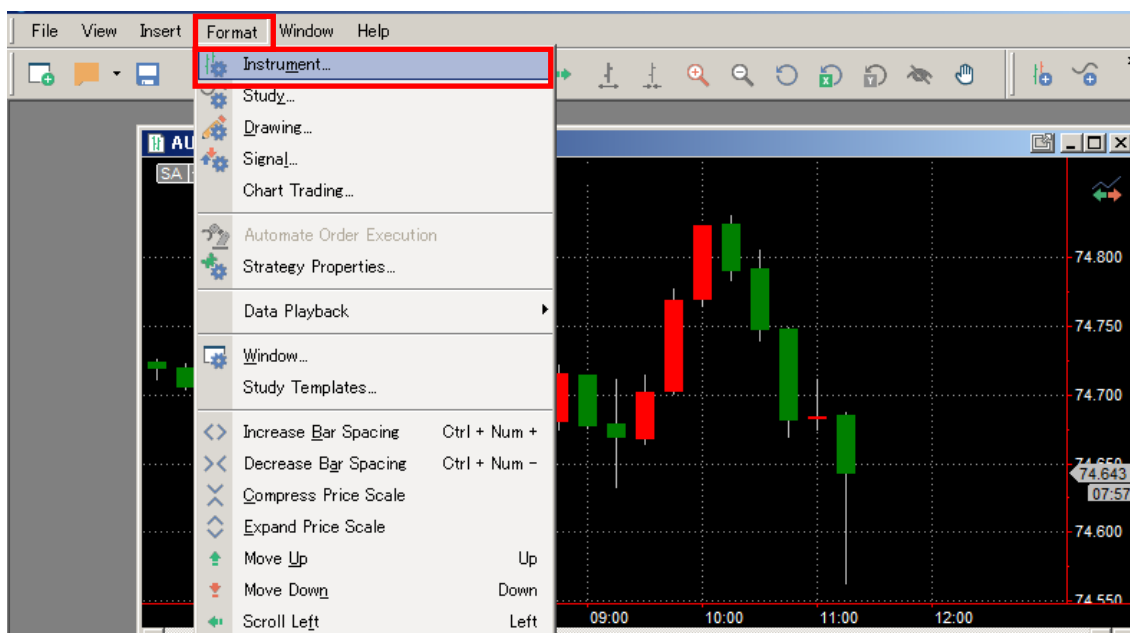
☒⑦：チャートの時間表示の形式を選択します。Local 形式を選択した場合は、ご自身のお使いのコンピュータの時間（タイムゾーン）、Exchange 形式を選択した場合は、チャート表示する銘柄の属している取引所基準の時間表示になります。ご自身と同じコンピュータの時間を基準にチャートを表示させたい場合は、Local を選択して下さい。取引所と同じ時間でチャートを表示したい場合は、Exchange を選択して下さい。



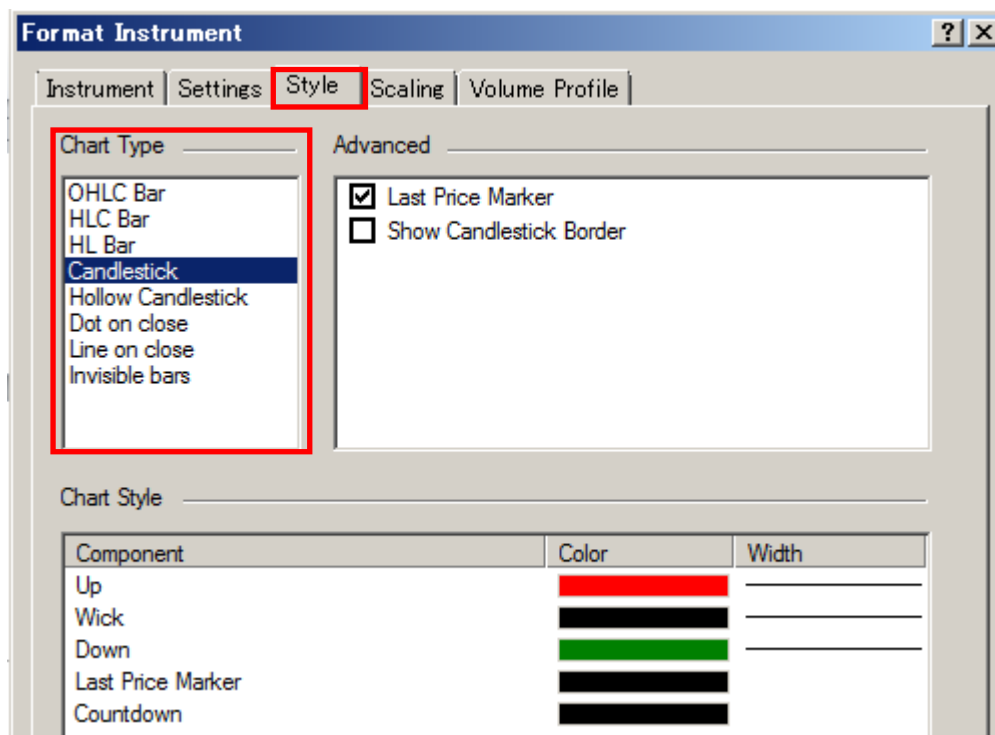
☒①～☒⑦の設定が完了しましたら、最後に、OK をクリックします。



なお、ローソク足などのチャートスタイルを選択するためには、下記のように行います。
(手順⑥) Format → Instrument をクリックします。



(手順⑦) 次に、Style の中の Chart Type の中から好みの形式を選択します。チャートの色なども各種選択可能です。



以上の手順により、チャートスタイルが決定されます。